

不適合情報

2022年8月10日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	原子炉建屋付属棟地下1階(非管理区域)非常用ディーゼル発電機(B)前室の緊急用電源ケーブル接続箱内に、結露水が滴下していることを確認した。調査の結果、空調ダクトからの風で電線管が冷やされたことにより結露水が発生し、ケーブル接続箱内に滴下したものと推定。拭き取りおよび接続箱内の乾燥を行い、ケーブル接続部材を交換済み。また、建屋内/外の電線管貫通部の処理(止水・耐火・気密処理)状況を確認済み。今後空調ダクト吹き出し口の向きを調整。	2022/08/06	